

業務の実績に関する評価結果の反映状況

(根拠法令：地方独立行政法人法第 29 条、同法第 78 条の 2 第 7 項)

○公立大学法人北九州市立大学の令和 5 年度評価結果の反映状況

	令和 4 年度評価における II 評価の項目	令和 5 年度の業務運営等への反映状況
教育	学部生への働きかけ、他大学生・社会人への広報活動の充実 [大学院の定員充足率の改善に向けた取組]	<p>学部等からの内部進学者の増加に向け、成績優秀な学部生を対象とした「学部推薦制度」について、大学ウェブサイトやイントラ、SNS 等を活用して周知活動を行った。</p> <p>国際環境工学研究科では、定員充足率が低い専攻と、定員を大幅に上回っている専攻があるため、適正な定員管理に向けた組織整備等、改善策の検討を国際環境工学研究科運営委員会において開始した。</p> <p>社会システム研究科の定員未充足の状況を改善するため、社会システム研究科博士前期課程東アジア専攻の学生募集を停止し、同専攻の運営に係る業務負担や経費負担を解消するとともに、教員の他専攻への配置替えにより教育・研究体制を強化する等、学内資源を有効活用することとした。(募集停止時期：2026 年 4 月以降の入学生募集停止)</p> <p>また、現代社会で創造的に活躍できる高度な人材育成を標榜した大学院のあり方について検討するため、他大学の先行事例を調査した。</p>